

令和2年度11月期 九専会 合理化委員会が開催されました

九州地区では、令和2年11月13日(金)17時より、グラナダスイート福岡「ザ・フォレスト」におきまして、令和2年度11月期九専会合理化委員会が開催されました。

委員会には、正会員10社12名、賛助会員13社23名が出席しました。

開催にあたり、九州支部長 内田氏(矢西建設㈱代表取締役社長)が挨拶し、出席者に対する謝辞と委員会の中で開催される研修会の講師を務める㈱トプコンソキアポジショニングジャパン 熊本氏への謝意を表明されました。



▲内田支部長挨拶

委員会では契約の適正化、正常な取引関係の構築、機械土工工事業における適正単価確保、取引関係の改善などについて検討されました。

また、協会評議員の山本和与利氏(日本ロックエンジニアリング㈱取締役副社長)より「最近の建設産業行政について」の講演を聞いた後、最近の建設業の業況等について意見交換をしました。



▲山本評議員の講演及び意見交換

意見交換終了後、㈱トプコンソキアポジショニングジャパン 熊本氏より、「㈱トプコンの取り組みと製品紹介」について、講演いただき、最新のICT技術とICTの普段使いについて研修しました。



▲熊本氏の講演

参加者は、合理化委員会終了後に開催されました交流会において、さらに業況について意見交換をしました。

令和2年11月度九専会合理化委員会次第

日時：令和2年11月13日(金) 17:00
会場：グラナダスイート福岡 11Fザ・フォレスト

1. (一社)日本機械土工協会九州支部長挨拶
内田 勝士(矢西建設㈱代表取締役社長)
2. 会員挨拶
衛藤 信孝(キャタピラー九州㈱福岡佐賀支店長)
3. 意見交換会「最近の建設産業行政について」
山本 和与利((一社)日本機械土工協会評議員・九専会幹事)
4. 九州管内土工現場発注工事情報
事務局
5. 研修会「トプコンの取り組みと製品紹介」
㈱トプコンソキアポジショニングジャパン
6. 意見交換・交流会